

初めまして。「人財」のために 両親の反対押し切り「プロバ」へ

人材育成委員会委員長 松崎史成



いつでも明るく元気のいい松崎委員長



に入社致しました。

皆さん初めまして、このたび前任の井上雄太委員長を引き継いで人材育成委員会の委員長を担当することになりました。株式会社プロバの松崎史成(マツザキ フミナリ)と申します。

1970年、長崎県西海市で高校教師の父と小学校教師の母との間に長男として生まれました。高校までは地元長崎で過ごし福岡で予備校生活を送った後、広島大学法学部に進学し、卒業後両親の反対を振り切って株式会社プロバ

入社動機ですが、当時から「IT技術の進歩で将来は家にいながらショッピングを楽しんだり、仕事ができたり」と、とても便利な世の中になっていくと言われておりました。普通だと、今後の発展が期待できそうなIT分野を選ぶところですが、そこで考えたのがIT技術が発達して便利な世の中になればなるほど人と人とのつながりが希薄になり、人と人の関わり自体に価値が出てくるのではないかという思いでした。

その観点から、人が集まるビジネスに関心を持ち就職活動をしてきた時に、「人を楽しませる」こと

に幅広くチャレンジして行くという方針のプロバグループに出会い、是非この会社に入社して自分の考えを実現してみたいと思いました。

入社してからは店舗配属後、財務部、営業第一部(パチンコ部門)、営業第二部(ゲームセンター・カラオケ・ボウリング・飲食)、経営企画部を担当させて頂き、現在は総務部におります。

長(前委員長)のもとでマネカレ、論文・作文コンクールなどの企画・運営にあたり、平成22年に人材育成委員会となってからは、業界初の取組みとなったリクナビライブへの日遊協ブース出展や会員企業の人事担当者に向けた人材育成フォーラム、店長講習のテキスト全面改訂と運営体制見直しなどの新たな事業活動に携わって参りました。

そして今期より井上委員長の急な退任で、後を引き継ぐことになった次第です。



在籍期間は営業第一部が最も長く、顧客管理・接客サービス・販売促進・新規出店プロジェクトリーダーなどを担当し、最終的には全体を統括する部長を経験させて頂きました。

日遊協の活動に本格的に関わり始めたのは平成20年にできた次世代創生部会からです。井上部会

井上前委員長と比べると力不足ではありますが、今ある事業をベースに会員企業の皆様のメリットや業界の人財育成につながる取組みができるよう尽力して参りたいと思いますので、

今後ともご支援・ご協力のほどよろしくお願い致します。